MDHCだより NO. 83

三河歯科衛生専門学校

H30. 7. 9

実習生を迎えて

医療法人翠章会　すまいる歯科
歯科衛生士　　野場　麻由子

すまいる歯科が臨床実習施設になり、三年が経ちました。実習生たちは、初めのうちは慣れない環境に緊張し慌てる場面もありますが、経験していくにつれ成長し、最後には「充実した３ヶ月でした！」と皆涙を流して実習を振り返ってくれます。

実習生が、最後に必ず言ってくれる事があります。それは、『どんな些細なことでも〝ありがとう〟と毎回言ってくださって嬉しかったです』と。

実習生にはそれぞれにいいところがたくさんあると私たちは実感しています。例えば、びっしりと実習帳を記入することだったり、私たちでも目の届きにくいような細かなことまで気付いて動くことだったり、誰に対しても笑顔で元気な挨拶をすることなどです。それらは、私たちが指示しているわけではありません。すまいる歯科で、自分ができることに取り組んだ実習生たちの成長の結果です。

すまいる歯科では自分の長所を生かすことを意識して、実習に取り組んでいます。他人と比べるのではなく、自分の長所を知り、自分が「人の役に立てる」という思いは自信につながり、自然と良い行動として身についていくものです。

実習先になる医院は、学生たちの可能性を活かしていけるような環境作りが大切だと思います。そして、朝の挨拶、実習帳の感想記入、声かけ、質問への対応など、忙しい中でも学生に寄り添うことが最も大切な事だとすまいる歯科では考えています。

そんな環境の中で、実習生たちは歯科衛生士としての知識や技術を学ぶだけではなく、「これだけは誰にも負けないぞ」という自分だけの長所＝【ギフト】を見つけてもらえれば、実習施設冥利に尽きるというものです。

すまいる歯科のスタッフもまだまだ勉強すべきことはたくさんあります。実習生たちと共に成長していきたいと思います。今後も歯科界を盛り上げていきましょう！

1．臨地実習　～学生感想文　抜粋～

1）さくらの里実習（介護老人保健施設）

『胃瘻の方の口腔ケアをさせていただきました。痂皮を取り除きケアした後は、患者さんも楽になったようで達成感がありました。多職種の方々が連携して働いている姿を見学させていただき勉強になりました。』

2）豊田市こども発達センター（心身障がい児総合通園センター）

『ＤＨさんの患児への対応を見て、障がいがあって初めは出来ないことも少しずつ出来るようになるということを学びました。保護者の方の苦労や努力を認め、褒めるというコミュニケーションの取り方には心が温かくなりました。人として成長できた気がする一日でした。』

3）藤川の里（障がい者支援施設）

『行動・態度・言葉の選び方に注意しながら、不安が少しある中で実習させていただきましたが、施設の方々と塗り絵を楽しんでいるうちに自然な交流ができていました。個性に合った対応ができるよう、この経験を将来働く時に活かしていけたらと思います。』

2．臨床実習自己評価

（1）「基本的事項に関する評価」

①社会人としての基本姿勢

	1期	2期	3期
よくできた	49．3%	53．8%	51．4%
できた	38．7%	35．2%	36．4%
あと少し	11．5%	10．5%	11．4%
できなかった	0．5%	0．5%	0．4%

②患者理解

	1期	2期	3期
よくできた	50．0%	51．7%	51．7%
できた	40．3%	45．0%	41．6%
あと少し	9．7%	3．3%	6．7%
できなかった	0%	0%	0%

③学習姿勢

	1期	2期	3期
よくできた	26．9%	28．3%	18．3%
できた	48．9%	47．8%	57．8%
あと少し	22．0%	22．2%	23．3%
できなかった	2．2%	1．7%	0．6%

（2）「実習帳に関する評価」

	1期	2期	3期
よくできた	32．3%	28．7%	40．7%
できた	34．8%	40．0%	33．3%
あと少し	38．7%	29．3%	24．7%
できなかった	1．9%	2．0%	1．3%

（3）「歯科診療補助に関する評価」

	1期	2期	3期
よくできた	19．4%	18．2%	17．9%
できた	40．0%	53．3%	49．5%
あと少し	32．0%	23．6%	26．4%
できなかった	3．5%	2．3%	1．8%
実施していない	5．2%	2．6%	4．4%

残りあと一期間、プロになるという自覚を持ち一生懸命取り組んで欲しいと思います。

3．主な行事予定

・終業式　１・２年生　７/２６（木）
　　３年生　８/　２（木）
・始業式　１・２年生　９/　３（月）
　　３年生　８/３１（金）
・戴帽式　１０/　４（木）